大阪市立大学
OSAKA CITY UNIVERSITY

2012年5月18日

プレスリリース

大阪大学・科学記者クラブ　各位

公立大学法人大阪市立大学
大学広報室

7・8月文化交流センター夏期講座『学問の先達は語る』を開催します

大阪市立大学文化交流センターは、7・8月文化交流センター夏期講座「学問の先達は語る」を開催します。

本学で長年、各分野において研究と指導にあたってきた名誉教授等が、専門的な知識を交えながら、みなさまに分かりやすく解説します。

高齢化が進むわが国においてのうつ病対策や介護保険制度、情報社会でのセキュリティ問題についてなど7つのテーマを取り上げ開催します。

記

1　日時・テーマ・講師

日　時	テーマ	講　師
7月18日（水） 18:30～20:00	情報セキュリティ	在職時の職名：大学院 創造都市研究科 教授　中野　秀男
7月24日（火） 18:30～20:00	高齢者のうつ病対策	在職時の職名：大学院 医学研究科・医学部 教授　切池　信夫
7月26日（木） 18:30～20:00	都市づくり・まちづくりは今の難儀を乗りこえられるか ―わが国都市計画の近代１５０年を踏まえて―	在職時の職名：大学院 工学研究科・工学部 教授　赤﨑　弘平
7月30日（月） 18:30～20:00	第２次大戦前における輸出 ―中小工業と大阪―	在職時の職名：大学院 経営学研究科・商学部 教授　安井　國雄
8月1日（水） 18:30～20:00	大学と法曹養成 ―法科大学院の現状と課題―	在職時の職名：大学院 法学研究科・法学部 教授　高田　昭正
8月3日（金） 18:30～20:00	「ボランティア」する人、される人	在職時の職名：大学院 文学研究科・文学部 教授　谷　富夫

日　時	テーマ	講　師
8 月 7 日（火） 18:30～20:00	介護保険制度と私たちの生活	在職時の職名：大学院生活科学研究科・生活科学部 教授　白澤　政和

2　場　　所　　大阪市立大学文化交流センター
大阪市北区梅田 1-2-2-600　大阪駅前第 2 ビル 6 階
地下鉄四つ橋線「西梅田」駅 7-A 出口（徒歩約 5 分）
JR 東西線「北新地」駅東改札（徒歩約 3 分）

3　申込方法　　受講料　1 回 500 円（ただし、大阪市立大学の学生は無料）
定　員　各回 120 名（先着順）

＜封書＞
記入事項：受講希望日、氏名、フリガナ、住所、性別、年齢、電話番号、学籍番号（大阪市立大学の学生のみ）を記入。80 円切手を貼った返信用定形封筒を同封。
下記申込先まで郵送
＜ホームページ＞
http://www.osaka-cu.ac.jp/faculties/bunko/より申込
＜窓口＞
開館時間：月～金　9:45～21:30　土　9:45～17:30　日曜・祝日休館
窓口申込時は返信用切手・封筒は不要です。

4　申し込み・問い合わせ先
〒530-0001　大阪市北区梅田1-2-2-600　大阪駅前第2ビル6階
大阪市立文化交流センター
電話番号　06-6344-5425
※問合せ可能日、可能時間(月～金 9:45～21:30、土 9:45～17:30、日祝休館)

以上

【本件に関する問合せ先】
大阪市立大学　文化交流センター　担当：酒井、松本
TEL：06-6344-5425　FAX：06-6344-5524

平成24年（2012年）
大阪市立大学
文化交流センター

7・8月

■ 夏期講座 《学問の先達は語る》

本学で長年研究と指導にあたってきた名誉教授等が、一般のかた向けに解説いたします。

7/18(水) 夜 6:30～

情報セキュリティ

情報セキュリティの問題をプライバシーも含めて、過去から今まで、更には近未来も含めて話します。

（在職時の職名：大学院創造都市研究科教授） 中野　秀男

7/24(火) 夜 6:30～

高齢者のうつ病対策

高齢化すると、身体の病気や心の問題でうつ病を生じやすくなります。うつ病に罹ると体の病気も悪くなります。これらの関係について説明し、その対策を紹介します。

（在職時の職名：大学院医学研究科・医学部教授） 切池　信夫

7/26(木) 夜 6:30～

都市づくり・まちづくりは今の難儀を乗りこえられるか ―わが国都市計画の近代150年を踏まえて―

わが国は今大きな難儀と困難をかかえている。2011年東日本大震災からの復興都市づくりもそうであるが、もうすぐ明治以来150年を迎えようとするこの時、わが国都市計画の近代化も踏まえながら今を読み取り、これからを展望します。

（在職時の職名：大学院工学研究科・工学部教授） 赤﨑　弘平

7/30(月) 夜 6:30～

第2次大戦前における輸出 ―中小工業と大阪―

大戦前において雑貨が輸出において無視できない役割を果たしていたことはあまり注視されていない。大阪を主要な生産地とする雑貨（メリヤス製品、自転車、ブラシ、玩具、洋傘、陶磁器等）が世界に向けて輸出された。そして、その製品は輸出向けに構成された下請制（分業システム）によって生産された。その分業システムは戦後においても高度成長を支えた。

（在職時の職名：大学院経営学研究科・商学部教授） 安井　國雄

8/1(水) 夜 6:30～

大学と法曹養成 ―法科大学院の現状と課題―

法科大学院が2004年に創設され、大学が法曹養成に積極的に関わることとなった。法科大学院の現状と課題を検討し、大学における法曹養成のあり方を考えます。

（在職時の職名：大学院法学研究科・法学部教授） 高田　昭正

8/3(金) 夜 6:30～

「ボランティア」する人、される人

“volunteer”という英語は日本に定着しているようで、案外そうでもありません。この言葉の語源を手がかりに、ボランティアの望ましいあり方をさぐります。

（在職時の職名：大学院文学研究科・文学部教授） 谷　富夫

8/7(火) 夜 6:30～

介護保険制度と私たちの生活

2000年から始まった介護保険制度は、私たちの生活に何をもたらしたかを検証します。さらに、財政的な観点から、介護保険制度の将来を探ってみます。

（在職時の職名：大学院生活科学研究科・生活科学部教授） 白澤　政和

受講料：1回　500円（当日徴収・ただし、大阪市立大学の学生は無料）　定員：各回120名（先着順）

お申込み方法は裏面をご覧ください

対象：16歳以上の方　＊住所･勤務地に関係なく申し込めます。

時間：夜　午後６時30分～８時　受付６時から

☆受講料１回500円（ただし、大阪市立大学の学生は無料）
当日受付時に当日分をいただきます。
欠席された回の受講料はいただきません。
※配布資料だけ後日ご購入の場合も、１回分500円となります。
（販売は開講月内限りです。売り切れ時も終了します）
（配布資料のない講座、事情により事後販売できない講座もあります）

お申込み方法

「先着順」です。　各回定員120名

定員を越えるまでは、受講票（又は受講許可メール）をお渡し又は送信します。
受講票は当日、必ずご持参ください。
受講許可メールの場合は、印刷してご持参いただくか、受講№をお知らせください。
大阪市立大学の学生は、講座当日の受付時に学生証を呈示してください。

当センターホームページから

http://www.osaka-cu.ac.jp/faculties/bunko/

ご送信から、原則３開館日以内に返信します。
１週間たっても受講許可（又は満席の通知）メールが届かなければご連絡ください。

封書で

↗ 右上のフォーマットに書いて切り取るか、白紙、便せん等に上記の事項を記入して、封書で下記にご送付ください。
受講票（満席時にはお断りの通知）を返送しますので、80円切手を貼った返信用定形封筒を同封してください。

申込先　〒530－0001　大阪市北区梅田1－2－2－600　大阪駅前第2ビル6階
大阪市立大学文化交流センター

文化交流センター窓口で

開館時間：月～金　９：45～21：30　　土　９：45～17：30　　日曜･祝日休館
窓口申込み時は返信用切手・封筒は不要です。（郵送申込みの場合は、80円切手貼付返信用定形封筒が必要です）
先着順で受講票をお渡しします。満席の場合はご了承ください。
定員を超えた回は、受付を終了しますので、ご了承ください。

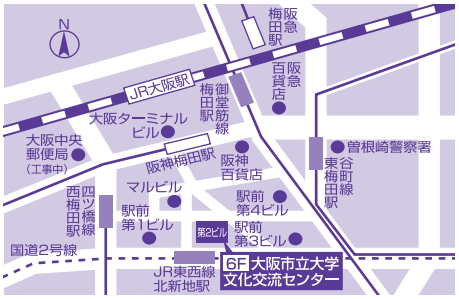
☆ハガキ、電話、ファクスでの申込みは**無効**です。80円切手貼付返信用定形封筒が同封されていない封書も**無効**です。
☆Eメールはトラブルが多発しています。ホームページか封書をご利用ください。
• hotmail yahoo等フリーメールアドレスには届かないことがあります。
☆封書、ホームページで申込まれた場合の受講許可・不許可について、電話でのお問い合わせはご遠慮ください。
☆お申込みの際の個人情報は、公開講座等のご案内、事務資料の作成に使用し、目的以外の利用はいたしません。

お問い合わせ先　**大阪市立大学文化交流センター（06）6344-5425**

文化交流センターへのアクセス

- 地下鉄四つ橋線「西梅田」7－A出口（＝大阪駅前第１ビル入口）（徒歩約5分）
- 谷町線「東梅田」、御堂筋線「梅田」（徒歩10分）
- JR東西線「北新地」東改札（徒歩約3分）
- JR「大阪」中央口を出て南へ、地下街「ディアモール大阪」へ下りて大阪駅前第2ビルへ（徒歩約10分）
- 阪神「梅田」第2改札から北新地方面へ（徒歩約10分）
- 阪急「梅田」から北新地方面へ（徒歩約15分）

（所要時間は目安です）



7月・8月夏期講座　申込フォーマット

受講希望日に✔

- □ 7/18：情報セキュリティ
- □ 7/24：高齢者のうつ病対策
- □ 7/26：都市づくり・まちづくりは今の難儀を乗りこえられるか
- □ 7/30：第２次大戦前における輸出―中小工業と大阪―
- □ 8/1：大学と法曹養成―法科大学院の現状と課題―
- □ 8/3：「ボランティア」する人、される人
- □ 8/7：介護保険制度と私たちの生活

フリガナ
ご 氏 名：

ご 住 所：大阪市内 ・ 大阪府内（大阪市外）・その他

性　　別：男 ・ 女

ご 年 齢（10歳刻み）：10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上

電話番号：（　　）　　－

学籍番号（大阪市立大学の学生のみ）：
（　　）